

競技上の確認事項

1、競技規則について

本大会は 2025 年度公益財団法人日本バレーボール協会 6 人制競技規則及び競技要項により実施する。

2、試合の進行について

- (1) 競技日程及び試合順序は組み合わせ表記載の通りに行い全試合とも 3 セットマッチとする。
- (2) トーナメント戦とし、男子 4 代表・女子 3 代表を決定する。
- (3) 両日とも開場は 8 時 30 分～、チーム受付は 8 時 45 分～とする。チーム代表者は各会場の入口受付で済ませること。
- (4) 第 1 試合開始時刻は、男女とも 10 時 00 分（予定）とし、第 2 試合日以降は追い込み方式で実施する。（次の時間設定はコート点検後 10 分後とし競技委員が指定する）ただし、連続する試合の場合は前の試合終了 15 分後にプロトコール開始とする。
- (5) 公式ウォームアップは両チーム合同の場合は 6 分間、別々に行う場合は 3 分間とする。公式ウォームアップはエントリーされたチームスタッフ、選手以外は認めない。
- (6) 本大会は、全試合ワンボールシステムを採用する。
- (7) フロアモッピングについてはコート内の選手が速やかに行う。（クイックモップャーも可）ただし、タイムアウト及びセット間は、ベンチの競技参加者がモップで拭くこと。
- (8) ラインジャッジ 4 名、得点板補助 4 名については、第 1 試合の補助については各グループの第 3 試合のチームが担当する。それ以降は前の試合の負けチームが担当する。任務にあたる時は、ユニフォーム以外で可能な限り統一された服装で行うこと。
- (9) 他コートの試合日程が終了している場合、該当両チームの合意が得られれば、コートを変更して試合を実施できることとする。

3、コートの使用について

メインアリーナの使用は、第 1 試合目のチームは両日とも 9 時 15 分から第 1 試合のプロトコールまでとする。第 2 試合以降のチームは、前試合終了後コート点検が完了した後、次試合のプロトコールまでとする。

ウォームアップ場はボール使用不可とする。尚、ウォームアップ場の使用については、実施している試合の次の試合のチームのみとする。ウォームアップ会場は下記のとおりとする

9 月 20 日（土）（女子）

小瀬体育館：サブアリーナ・小瀬武道館：D コート（試合を実施しない空きコート）

9 月 21 日（日）（男子）

小瀬体育館：サブアリーナ・小瀬武道館：アリーナ内指定エリア

4、試合間について

ネットの使用は不可とするが、ボールの使用は可能とする。ただし、隣接コートで試合が行われている場合は練習しているボールが試合コートに入らないよう留意して使用すること。自チームでボールキーパーを設置することを推奨する。

5、エントリーの変更について

参加申込書に記載された選手の変更は、背番号の変更も含め一切認めない。スタッフを変更する場合は所定の様式（チームスタッフ変更届）に記入後、所属が確認できる書類（MRS 加入一覧）と併せて、来場の際チーム受付に提出すること。

6、コンポジションシートの提出

試合当日のコンポジションシートは、第1試合目のチームは入館後速やかに、それ以降は前の試合の試合開始までに（試合が連続する場合は前試合終了後速やかに）エントリー受付に提出すること。

7、ユニフォームや服装について

- (1) Vリーグ所属チームについてはVリーグユニフォーム規程を適用し、その他のチームについては公益財団法人日本バレーボール協会ユニフォーム規程を適用する。
- (2) 監督、コーチ、マネージャー、トレーナー及びキャプテンのマークは、規定のものを各チームで用意し、明確に判別できる位置につけること。
- (3) ベンチスタッフの服装は、選手と異なるトレーニング・ウェアを着用する場合、統一されたものを着用すること。（Tシャツ等の襟の無いものや、短パン・ハーフパンツは不可）

8、試合球について

試合球は公益財団法人日本バレーボール協会公認の下記を使用する。

男子：モルテン V5M5000

女子：ミカサ V300W

9、その他

- (1) 本大会は下記のとおりとする。
有観客（無料）とする。
会場の開館時間は両日8時30分とし入場口は2F チーム関係者・一般来場者入場口とする。
両会場共に上履きの履き替えを必要とする。
- (2) 応援席は下記のとおりとする。
2F 観覧席指定エリアとし、当該試合のチーム応援団を優先とする。
- (3) 代表者会議は行わない。
- (4) 開始式・閉会式は行わない。
- (5) 代表が決定した当該試合終了後、ただちにコート上で通過証の授与を行う。
- (6) 横断幕の掲示は当該試合チームを優先とし、避難誘導灯や壁面など禁止されている場所には設置しないよう注意すること。
- (7) 競技フロア及びベンチには飲料水、救急用具等の最低限の必需品以外を持ち込まないこと。
- (8) 大会に参加するすべての者は、各自、大会前からの健康観察を行い、体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）は、自主的に参加を見合わせることを。